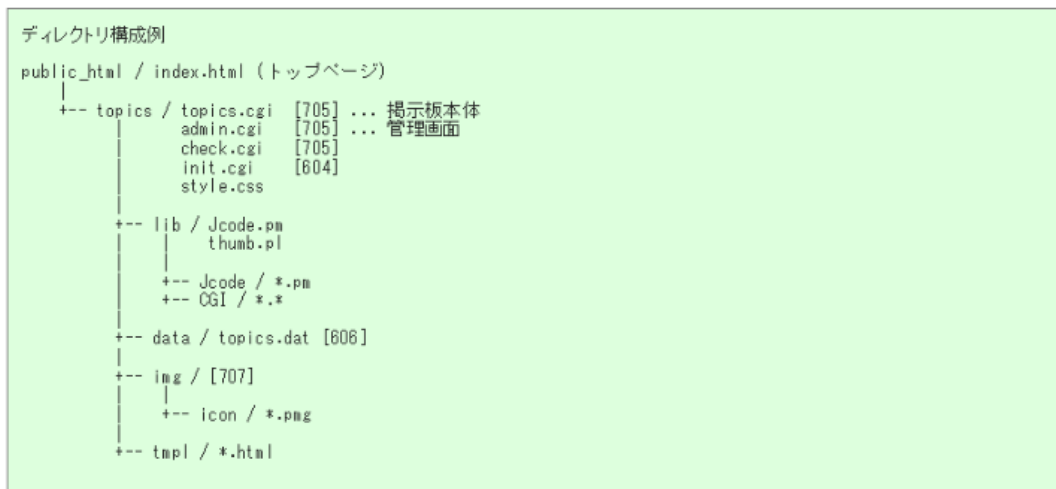


- 全体のディレクトリ構成とファイル位置の設置例は以下のとおりです (かつこ内はパーミッションの設定値)。



- **init.cgi** を **エディタ** で開いて以下の箇所を修正します。

```
$cf{password} = '0123';
(管理用パスワードです。半角の英数字でご指定下さい)
```

```
$cf{thumbnail} = 0;
(画像を自動縮小する場合は「1」とします。これにより大きな画像でも縮小されるため、閲覧速度が軽減されます。ただし、サーバ側でImage::Magickが利用できることが条件です。Image::Magickの可否は「check.cgi」でチェックすることができます。)
```

```
$cf{imgdir} = './img';
$cf{imgurl} = './img';
(アップロードする画像を置くディレクトリのパスと、そのURLを記述します)
```

```
$cf{homepage} = './index.html';
(掲示板からの戻り先のURLを記述します。http://から記述しても構いません)
```

- **topics.cgi**, **admin.cgi**, **check.cgi** を **エディタ** で開いて以下の箇所を修正します。

```
#!/usr/local/bin/perl
(プロバイダで定められたPerlへのパスを指定します)
```

- 以上、修正が完了したら各ファイルを所定のディレクトリへFTP転送し、以下のとおり **アクセス権** (パーミッション) を設定します。